

# カヤート KAYART

KAC アーティストリンキング  
場所と作家

5月	三須研一展 / Blanc 賞 5/1~5/29
6月	高木眞展 / 昭和蔵賞 6/1~6/29
7月	カヤート展 7/1~7/31
8月	カクサブ展 8/1~8/31
9月	Kac selection 2016~ 9/1~9/30
10月	萱アートコンペ 2021 展 10/2~10/24
11月	ハウス M+KAC 展 Adjusting

萱アートコンペ実行委員、うらのくみ子氏のアートディレクションにて、萱アートコンペ受賞作家（若しくは入選作家）などによる、展覧会プロジェクトを、ディレクタ主導の元、作家達の会議にて企画詳細を自立発展させ、7月に、プレイベント展として開催いたします。

これまで開催5回を経た萱アートコンペで受賞作家作品（受賞その後）を当該地（場）へ繋ぎ止めながら、各位の成熟進捗をこの地で展開していただく、コンペから枝分かれした機会となり、重ねて本展へのプレイベントとして、新しい表出の形となることを期待しています。

萱アートコンペは会を重ねる毎に、応募者および受賞作家は増えていきますので、「カヤート」に参画する作家幅（可能性）も広がります。企画詳細を巡った会議及び運営に関しては、アートディレクターがこれを牽引しつつ、これに同意する作家たちが、当該施設への関与の形を模索していただくようなこととなります。

30年以上前より、この国の美術系大学に、キュレータを育成する芸術系プロデュース学科が新設された影響で、作家自身も自らの振舞いを、悪しき循環的（昭和的）ギャラリストに任せる怠惰を反省するようになりましたが、社会的には、これを擁護する仕組みは、メセナ的なものも姿を消して、変わらぬ娑婆的構造が形骸化しており、難しい状況が続いている中、いつかこの仕組みは、萱アートコンペから独立したものになる可能性も孕んでおり、それはそれで、ひとつの場所に、多様性を齎すもの、新しい意味を与える出来事になると思います。